

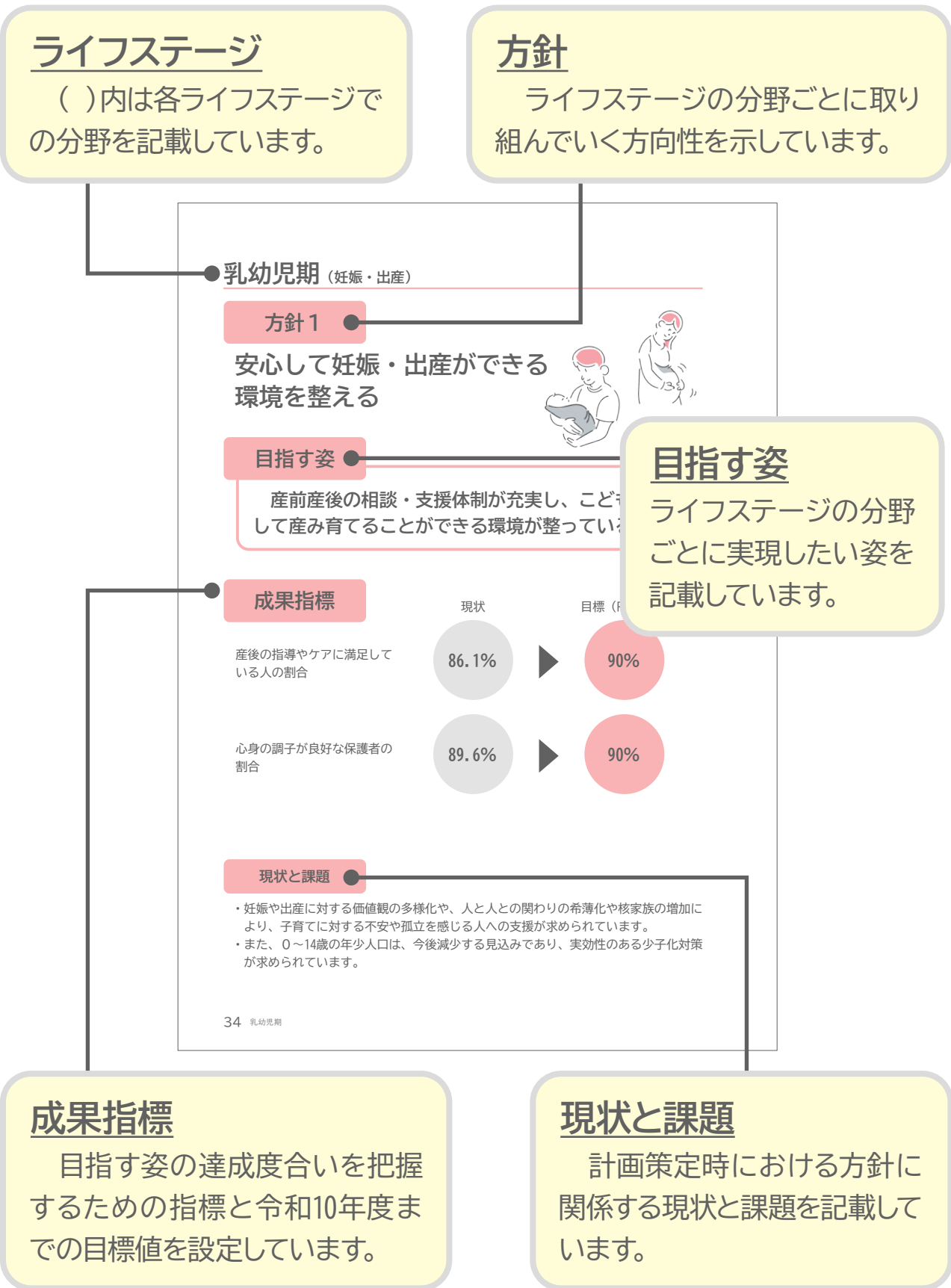
第2章

基本計画本論

- 1 乳幼児期
- 2 児童・少年期
- 3 青年期
- 4 壮年期
- 5 高齢期
- 6 全世代に向けて
- 7 自治体経営方針

ページの構成

基本計画本論では、ライフステージ別に市が進めていく方針を定め、目指す姿やそのための取組を示しています。各項目の内容は、次のとおりです。



今後取り組むこと

目指す姿を達成するために後期基本計画内で取り組んでいくことを記載しています。

SDGsアイコン

SDGsのどのゴールに主に関連するかを示しています。

● 今後取り組むこと



乳幼児期

取組1 産前産後を支える相談・支援体制の充実

保健師・助産師などの専門職による各種教室、産後ケア事業、訪問事業などを通して、保護者の心身のケア、育児不安の軽減及び孤立を防ぎ、安心して妊娠・出産ができるよう、切れ目のない支援を行います。

取組2 妊産婦や新生児の健康支援の推進

妊産婦及び新生児を対象に、健診又は検査を実施し、産前産後の親子の健康の保持・増進に努めます。

関連する計画

夢とみらいの子どもプラン

関係課

こども健康課

関連する計画／関係課

取組に関連する大野城市の計画と課名を記載しています。

● みんなができること

- 妊娠中の不安な気持ちは、気軽に周りの人や相談窓口にご相談する。
- 妊娠中の人困っていたら、自分にできる範囲で手助けする。
- 譲り合いの気持ちを持つ。

用語解説

【産後ケア事業】

出産後の家族が安心して子育てが行えるよう宿泊型（ショートステイ）、通所型（デイサービス）、訪問型（アウトリーチ）による授乳や沐浴などのアドバイス、育児相談、母親等の休息・体調管理などの支援を行う事業

乳幼児期 35

みんなができること

市民ワークショップや中学生ワークショップで参加者の皆さんが考えた意見をもとに、目指す姿を実現するために、市民・団体の皆さんとともに協力してできることを記載しています。

乳幼児期

笑顔があふれる未来を創る

方針

- 1 安心して妊娠・出産ができる環境を整える
- 2 安心して子育てができる環境を整える
- 3 こどもたちのすこやかな成長を支援する
- 4 すべてのこどもに必要な支援を行う

乳幼児期（妊娠・出産）

方針1

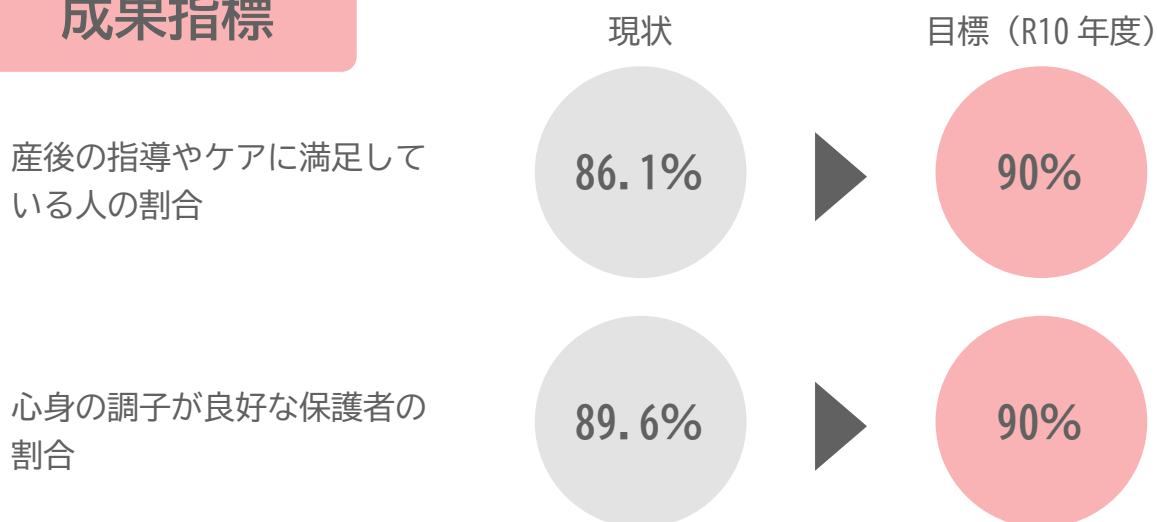
安心して妊娠・出産ができる
環境を整える



目指す姿

産前産後の相談・支援体制が充実し、こどもを安心して産み育てることができる環境が整っている

成果指標



現状と課題

- ・妊娠や出産に対する価値観の多様化や、人と人との関わりの希薄化や核家族の増加により、子育てに対する不安や孤立を感じる人への支援が求められています。
- ・また、0～14歳の年少人口は、今後減少する見込みであり、実効性のある少子化対策が求められています。

取組1 産前産後を支える相談・支援体制の充実

保健師・助産師などの専門職による各種教室、産後ケア事業、訪問事業などを通して、保護者の心身のケア、育児不安の軽減及び孤立を防ぎ、安心して妊娠・出産ができるよう、切れ目のない支援を行います。

取組2 妊産婦や新生児の健康支援の推進

妊産婦及び新生児を対象に、健診又は検査を実施し、産前産後の親子の健康の保持・増進に努めます。

関連する計画

夢とみらいの子どもプラン

関係課

こども健康課

みんなができること

- 妊娠中の不安な気持ちは、気軽に周りの人や相談窓口相談する。
- 妊娠中の人困っていたら、自分にできる範囲で手助けする。
- 譲り合いの気持ちを持つ。

用語解説

【産後ケア事業】

出産後の家族が安心して子育てが行えるよう宿泊型（ショートステイ）、通所型（デイサービス）、訪問型（アウトリーチ）による授乳や沐浴などのアドバイス、育児相談、母親等の休息・体調管理などの支援を行う事業

乳幼児期（保育所・幼稚園・子育て支援）

方針2

安心して子育てができる
環境を整える



目指す姿

安全な保育環境や充実した子育て支援制度が整備され、安心して子育てができる環境が整っている

成果指標



現状と課題

- ・共働き家庭の増加や働き方の変化などにより、保育需要は多様化しています。乳幼児を安心して預けることができる安全で質の高い保育環境が求められており、保育人材の確保や育成を進めていく必要があります。
- ・また、子育てに対する経済的な不安を抱える人も多く、医療費助成・児童手当・児童扶養手当などの経済的支援のニーズも高まっています。



取組 1

保育環境の整備と教育・保育の質の向上

保育所等の入所や幼児教育・保育の無償化に係る認定・給付を適切に行うとともに、保護者が安心して子どもを預けられるよう、保育所等への午睡チェックシステム導入支援等による安全な保育環境の整備や、病児保育無償化の周知等を進めます。また、認可保育所等全園で導入された保育事務ICT化システムの活用により、保育士等の事務負担の軽減を図り、教育・保育の質の向上に取り組めます。

取組 2

子育ての経済的負担の軽減

子ども医療費の支給年齢引上げや自己負担額の軽減に取り組めます。また、児童手当や児童扶養手当などの給付事務を適切に行い、子育てに係る経済的負担の軽減を図ります。

関連する計画

夢とみらいの子どもプラン

関係課

子育て支援課／国保年金課／こども健康課

みんなができること

- 家族や地域みんなで子育てをして、一人で子育てをさせない。
- 子育てイベントに参加する。
- 親が子どもと向き合える時間を作るよう、家族・地域・職場のみんなで協力する。

用語解説

【午睡チェックシステム】

保育所等での午睡（昼寝）時に、うつ伏せ状態等の危険を検知し、アラート等で保育士に伝える安全性向上のための機器。午睡中の姿勢のデータ化や、チェック表の自動作成も可能。

乳幼児期（親子の交流・健康）

方針3

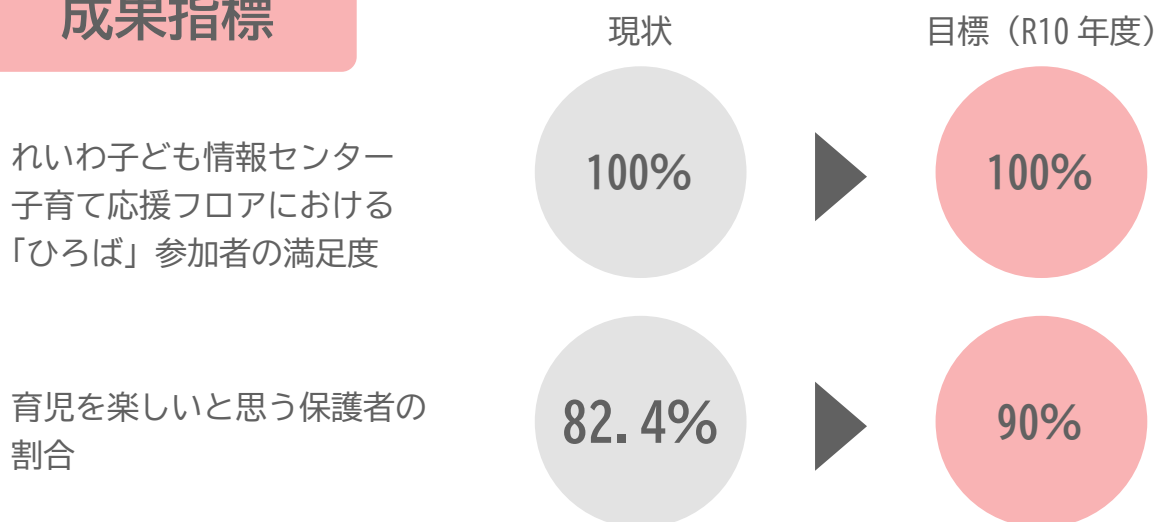
こどもたちのすこやかな成長を支援する



目指す姿

親子で楽しめる場所や機会、健康支援が充実し、親子が心身ともにすこやかに成長している

成果指標



現状と課題

- ・子育て世代の家庭では、こどもの心身の成長に関する悩みや子育てにおける孤立感を抱えています。こどもの心身の成長のためには、親子の健康やこどもの発育・発達状況を把握し、早期の支援を行う必要があります。
- ・また、育児での孤立を防ぐために、多くの親子が気軽に利用できる環境を整備することが求められています。



取組1 地域に根差した親子時間の充実支援

親子が安心して憩える子育て支援拠点施設の運営や、親子を対象としたイベントを通して、親しみやすく気軽に利用できる環境づくりに取り組めます。

取組2 すこやかな成長を見守る相談支援体制の推進

予防接種及び乳幼児健診などを通して、乳幼児のすこやかな成長の促進や保護者の育児不安の軽減に努めます。また、支援が必要な子育て世帯への家事・育児支援を行い保護者の育児負担の軽減を図ります。

関連する計画

夢とみらいの子どもプラン

関係課

こども・若者政策課／心のふるさと館／こども健康課／健康課

みんなができること

- 健診・予防接種を受ける。
- 地域で子育て世帯を温かく見守り手助けし、みんなで子どもの成長を喜ぶ。
- こどもがスマホなどの電子機器に触れない時間を意識的に作る。

乳幼児期（総合的な支援）

方針4

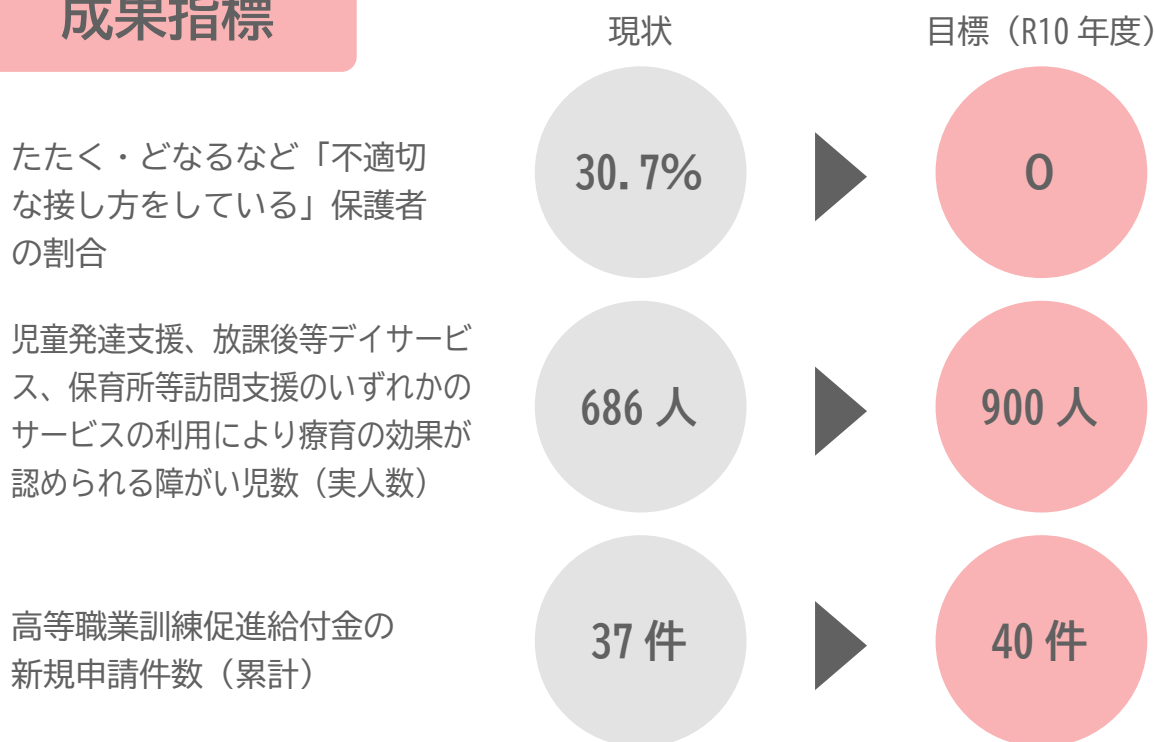
すべてのこどもに必要な支援を行う



目指す姿

こどもの声を聴き、こどもや子育てをしている人の目線に立った相談・支援体制が整っている

成果指標



現状と課題

- ・多様な支援ニーズがある家庭に寄り添うため、関係機関が連携し、妊娠期から切れ目のない支援体制や家庭環境に合わせた伴走型支援の整備が求められています。
- ・また、こどもの命を第一に考え、保育や教育、医療の現場と連携し、虐待の防止や困難を抱えるこども・保護者に支援が行き届く取組が必要です。

取組1 こどもが安心して生活できる環境の確保

妊娠期から出産、子育て期にわたり、母子保健と児童福祉が一体的な支援を行い、関係機関と連携しながら、保護者の育児不安の軽減や虐待防止対策に努めます。

取組2 障がいのあるこども等への支援

こどもの発達の状態・障がいに応じた支援や、通所支援、相談支援の充実、及び地域支援体制の構築を図ります。また、入院加療が必要な未熟児を対象に養育医療給付を行い、保護者の経済的負担を軽減し、こどもの健全な育成を図ります。

取組3 ひとり親家庭等への支援

養育費確保のため、公正証書の作成等に係る費用の補助のほか、就職に有利な資格取得を目指すひとり親へ生活費の負担軽減のための訓練促進費を給付します。また、相談体制を充実し、様々なニーズに沿った支援につなげます。

関連する計画

夢とみらいの子どもプラン

関係課

こども健康課／人権男女共同参画課／福祉サービス課／教育支援課／国保年金課／子育て支援課

みんなができること

- 様々な個性を持ったこどもがいることを理解し、配慮を心がける。
- 大人もこどもも、相手の立場に立って思いやる気持ちを持つ。
- 周囲に気になるこどもや保護者がいたら、学校・保育園・幼稚園や市役所にためらわず連絡する。